

釜石鵜住居復興スタジアム民間活力導入に関する
サウンディング型市場調査の実施について

釜石鵜住居復興スタジアムの今後の運営方法については、令和7年3月を目途に、その後の運営方法を指定管理者制度や PFI などの民間活力導入による運営に変更するか、または改めて一定期間、現在と同様に直営で運営するか定めるものとしております。

については、スタジアムの運営に興味のある民間事業者の有無や、運営方法の可能性を調査するため、以下の内容でサウンディング型市場調査を実施するものです。

- 1 目 的 釜石鵜住居復興スタジアムの今後の運営方法として、指定管理者制度または PFI（主に Park-PFI 制度を想定）による運営に、興味のある事業者に対して説明会及び個別対話を実施し、民間事業者によるスタジアム運営の可能性を探るための調査を実施するもの。
- 2 主なスケジュール 令和6年2月15日 調査実施の公表(市 HP ほか)
3月21日 調査事業の説明会開催(3/19 申込期限)
7月25日 個別対話開始(7/22 申込期限)
8月～11月 庁内関係部局で検討
12月 スタジアム運営員会にて検討結果を評価
令和7年3月 今後の運営方針の策定
- 3 その他 スタジアムの運営方法の庁内検討は、総務企画部資産管理課、建設部都市計画課及び文化スポーツ部スポーツ推進課にて、随時勉強会や意見交換会を行う。